

平成16年12月1日

測定分析結果報告書



株式会社 ダイヤ分析センター 四日市分析事業所
 三重県四日市市川原町1-10-00番地
 TEL(0593)45-7622 FAX(0593)45-7624



御依頼のありました試料についての測定分析結果を次の通り報告します。

件名	環境負荷物質分析	受付年月日	平成16年11月15日
受付方法	出張採取、持込、収集、郵送	採取日時	一月一日 時 分

項目	試料名		測定方法	
	単位	ノバテックLL UF421		
カドミウム (Cd)	n=1	mg/kg	< 1	* 1 定量限界: 1 mg/kg
	n=2	mg/kg	< 1	
	平均	mg/kg	< 1	
鉛 (Pb)	n=1	mg/kg	< 10	* 1 定量限界: 10 mg/kg
	n=2	mg/kg	< 10	
	平均	mg/kg	< 10	
六価クロム (Cr ⁶⁺)	n=1	mg/kg	検出されない	* 2 検出限界: 0.5mg/kg
	n=2	mg/kg	検出されない	
	平均	mg/kg	検出されない	
水銀 (Hg)	n=1	mg/kg	< 0.05	* 3 定量限界: 0.05mg/kg
	n=2	mg/kg	< 0.05	
	平均	mg/kg	< 0.05	

- * 1 : 試料を硫酸・硝酸で分解した後、硝酸(1+2)で加温溶解した。
 溶液中のカドミウム、鉛をICP発光分析法により測定した。
 使用装置: 日本ジャーレルアッシュ社製 ICAP-88
- * 2 : 試料と純水とを1:10 (g/ml) の割合で混合し、常温・常圧・6時間振とうした。
 溶液中の六価クロムをジフェニルピリゾール吸光度法により測定した。
 使用装置: 日本分光社製 V-530型
- * 3 : 試料を空気・酸素気流中で燃焼(図参照)し、燃焼生成物を過マンガン酸カリウム・硫酸・硝酸水溶液に吸収した。吸収液中の水銀を還元気化法により測定した。
 使用装置: 平沼社製 HG-200

	カドミウム	鉛	六価クロム	水銀
試験実施日	2004年11月29日	2004年11月30日	2004年11月29日	2004年11月24日
試験実施者	石田 清文、斎藤 悠助		斎藤 悠助	高橋 雅志